

第9期 株主通信

〔 2006年4月 1日から
2007年3月31日まで 〕



フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は、格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当期は、ライブドアショックから続く新興市場の下落などのネガティブな材料が目立ちました。しかし、ベンチャー企業に関連する法制度や市場制度などの仕組みが整備され、ベンチャーキャピタル業界は成長期に入るものと捉えております。

その中で当社は、ベンチャーキャピタル事業の本質である「投資先企業の企業価値向上」を重視し、投資育成活動を行ってまいりました。

当期における当社の活動は、当社の特徴でもある地方での活動を拡大するため、新しく地域ファンドを設立し、拠点を展開しました。また、2005年8月に設立した大型ファンド「FVCグロースファンド」に続く新しいゼネラルファンド「FVCグロース二号ファンド」を新設し、これまでのビジネスステージからさらなる飛躍をするべく、育成支援本部の新設や投資部員の人員強化など投資育成体制の充実に努めました。

その結果として、当期純損益が赤字となってしまったことにつきましては、深くお詫び申し上げます。当社のビジネスモデルから、この先行投資がリターンへと結びつくことをご理解賜れましたら、幸甚でございます。

役職員一同、株主の皆様のご期待に一刻も早くお応えできるように取り組んでまいる所存でございます。今後とも、何卒倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2007年6月

代表取締役社長 川 分 陽 二



会計方針の変更について

会計方針の変更点

「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年9月8日 実務対応報告第20号）について監査法人と協議した結果、当社で管理運営する投資事業組合はその支配力が大きいと判断されたため、当期より全ての投資事業組合を新規に連結の範囲に含めることといたしました。

連結子会社数：30組合
（当社が管理運営している投資事業組合すべて）

出資金総額：31,713百万円
（うち、外部出資者の持分 25,199百万円）

会計方針変更による主な相違点

ファンドを連結することにより外部出資者の持分が連結損益計算書、連結貸借対照表に含まれます。

■連結損益計算書

- ・外部出資者の持分が売上や売上原価に含まれるため、損益にも外部出資者の持分が含まれることになります。外部出資者の持分である損益は、「少数株主損益」として控除されます。
- ・投資事業組合等管理収入が内部取引とみなされ、売上に計上されなくなります。結果的には、他の損益とあわせて、「少数株主損益」で調整されます。

■連結貸借対照表

- ・自己資本比率が低下します。外部出資者の持分が「総資産」に含まれるためです。

※本資料におきましては、当社の業務をよりご理解いただくため、個別財務諸表での会計数値を中心に記載させていただきます。

■財務ハイライト

（単位：百万円）

	第5期 2003年8月期	第6期 2004年8月期	第7期 2005年8月期	第8期 2006年3月期(7ヶ月)	第9期 2007年3月期	
					個 別	連 結
売 上 高	362	535	592	488	892	1,020
営 業 損 益	△ 228	13	△ 73	53	△ 49	△ 730
経 常 損 益	△ 224	9	△ 90	35	△ 66	△ 730
少数株主損益	—	—	—	—	—	△ 618
当期純損益	△ 204	4	△ 101	32	△ 74	△ 120
純 資 産	1,090	1,089	1,484	2,514	2,448	18,391
総 資 産	1,748	1,636	2,312	3,237	3,923	20,021
自己資本比率	62.4%	66.6%	64.2%	77.7%	62.4%	12.0%
従 業 員 数	43名	37名	47名	48名	57名	57名

※第8期（2006年3月期）は決算期変更のため、7ヶ月の変則決算となっています。

個別財務諸表と連結財務諸表との差異について

貸借対照表

(単位：百万円)

	個 別	連 結	差 異 の 理 由
流 動 資 産	3,689	19,787	
現金及び預金	1,282	5,208	個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいましたが、連結ではファンド全体の資産を取り込みます。
営業投資有価証券	2,463	15,045	
投資損失引当金	△ 112	△ 705	
固 定 資 産	233	233	ファンドには固定資産がないため、変動ありません。
流 動 負 債	1,004	1,160	ファンドの未払金などの負債を、個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいましたが、連結ではファンド全体で取り込みます。
固 定 負 債	469	469	
純 資 産	2,448	18,391	
少数株主持分	—	15,992	ファンドの自社持分以外の出資者持分を少数株主持分として計上します。
資 産 合 計	3,923	20,021	
自己資本比率	62.4%	12.0%	少数株主持分は自己資本比率の計算に入らないため、連結では自己資本比率が大幅に下がります。

損益計算書

(単位：百万円)

	個 別	連 結	差 異 の 理 由
売 上 高	892	1,020	
投資事業組合等管理収入	627	—	ファンドからの管理報酬・成功報酬は、連結では内部取引となるため相殺されます。
営業投資有価証券売上高	151	906	個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいましたが、連結ではファンド全体の売上高を取り込みます。
売 上 原 価	638	1,430	
営業投資有価証券売上原価	236	1,588	個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいましたが、連結ではファンド全体の売上原価・引当金繰入を取り込みます。
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△ 100	△ 584	
その他の売上原価	502	427	ファンドの管理報酬費用等について、連結では内部取引となるため相殺されます。
売上総利益	254	△ 409	
販売費及び一般管理費	304	320	ファンドの監査費用などの費用が、連結ではファンド全体の金額を取り込むこととなります。
営 業 利 益	△ 49	△ 730	
経 常 利 益	△ 66	△ 730	
税引前当期純利益	△ 66	△ 731	
少数株主利益	—	△ 618	上記よりファンドの自社持分以外の出資者持分にかかる損失を控除します。
当期純利益	△ 74	△ 120	純損益の額は、基本的に個別と連結で一致します。(当期の差異は、当社決算日とファンド決算日の差によるもの)

投資活動にかかる損益（個別）

当期の営業投資有価証券売上高は、大証ヘラクレスに上場した夢の街創造委員会(株)の株式売却が大きく寄与し、151百万円(前期12百万円)となりました。一方、未上場株式の売却を進めたため、営業投資有価証券売上原価が236百万円(前期43百万円)となりました。しかし、未上場株式での売却損は過年度に計上していた投資損失引当金の取崩でほぼカバーされています。

投資活動にかかる損益（個別）

(単位：千円)

	営業投資有価証券 売上高	151,881
—	営業投資有価証券 売上原価	236,949
—	投資損失引当金繰入額（△戻入額）*	△100,964
	営業投資有価証券に関する利益	15,896

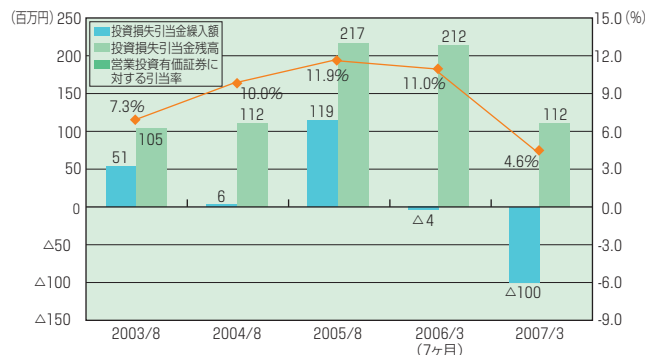
※今期新たに引当金を計上した額（繰入額）から、過年度に計上していた引当金を取り崩した額（戻入額）を引いた純額になります。

投資損失引当金（個別）

当社は営業投資有価証券の損失に備えるため、投資損失引当金を計上しております。当期は、過年度に引当金を計上した営業投資有価証券の売却を推進したため、投資損失引当金戻入額は100百万円(前期4百万円の戻入)、当期末における投資損失引当金残高は112百万円となりました。なお、投資損失引当金戻入額と繰入額は相殺し、純額表示しております。

また、当期末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合(引当率)は4.6%となりました。

投資損失引当金の推移（個別）



投資先企業の上場状況（2006年4月～2007年3月）

	会社名	上場年月	上場市場	業務内容	本社所在地	上場初値投資倍率
国内：2社	夢の街創造委員会(株)	2006年6月	大証ヘラクレス	インターネット利用の出前サイトの運営、出前サイト加盟店に対する業務支援	大阪府	21.7倍
	(株) パワーアップ	2006年7月	大証ヘラクレス	イタリア家庭料理「元祖にんにくや ばわーあっぱ」の全国展開	愛媛県	4.7倍

ファンドの状況とファンドの管理運営による収入（個別）

当期は、当社の新たなゼネラルファンドとなる「FVC グロース二号ファンド」を立ち上げ、募集を開始しました。また、地域型ファンドを3ファンド新設しました。その他ファンドの増額や解散があり、当期末時点での運用ファンド数は27、出資金総額は314.7億円となりました。

■ ファンド設立・増額状況

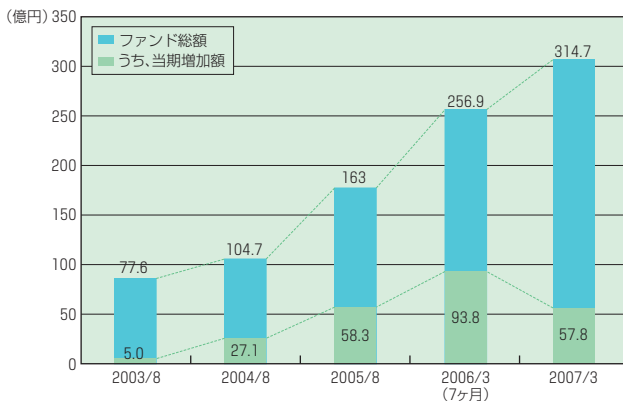
ファンド名	出資金総額	内 容
しずおかベンチャー育成ファンド	3.6億円（継続募集中）	地域型ファンド
みえ新産業創造第2号ファンド	10.0億円	地域型ファンド
FVCグロース二号ファンド	38.0億円（継続募集中）	ゼネラルファンド
堺市地域産業振興ファンド	6.5億円（継続募集中）	地域型ファンド
合 計	58.1億円	

ファンド名	増加した出資金額	出資金総額
アーバンFVCベンチャー育成ファンド	4.0億円	10.0億円
いわてベンチャー育成2号ファンド	1.7億円	3.6億円
合 計	5.7億円	

※当期に1ファンド（出資金総額6.0億円）を解散しています。

また、ファンドの管理運営による収入は、成功報酬18百万円（前期0円）を含む627百万円（前期391百万円）となりました。

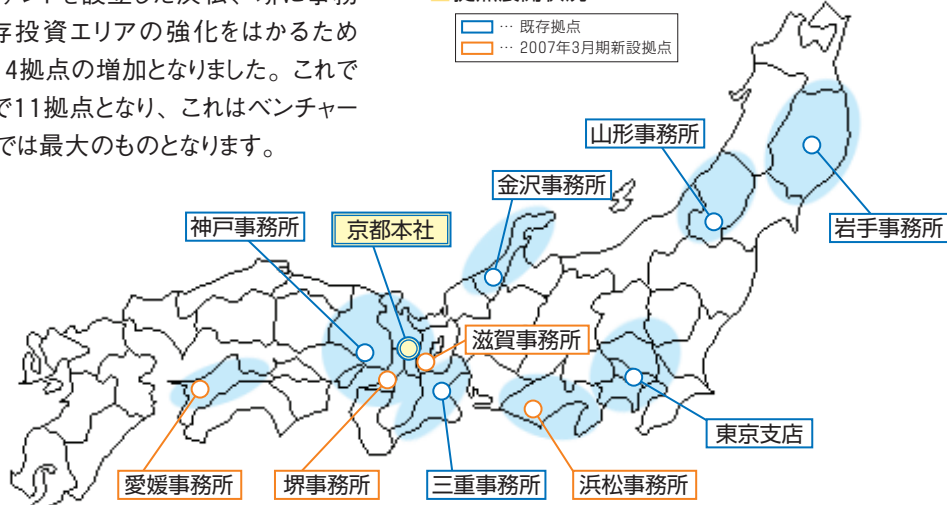
■ ファンド組成の推移



拠点展開

当期は、新しく地域ファンドを設立した浜松、堺に事務所を開設したほか、既存投資エリアの強化をはかるため愛媛、滋賀にも開設し、4拠点の増加となりました。これで当社の投資拠点は全部で11拠点となり、これはベンチャーキャピタルの国内拠点数では最大のものとなります。

■ 拠点展開状況



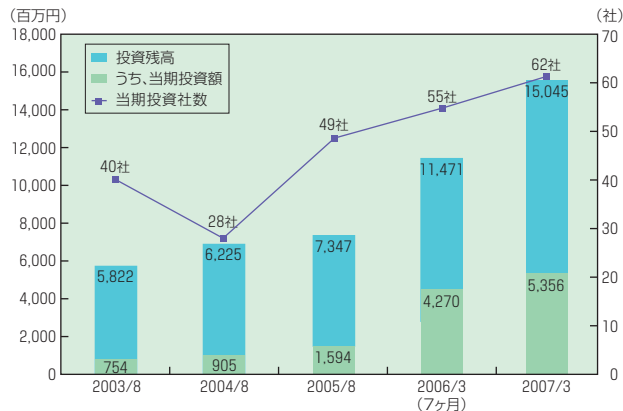
投資活動の状況

当期は、62社（前期55社）53.5億円（前期42.7億円）に投資実行いたしました。出資金総額100億円の「FVC グロスファンド」等により調達した投資資金によって投資機会が広がったことで、投資社数、投資実行額ともに増加傾向にあります。

この結果、当期末における投資残高は、207社150.4億円となりました。

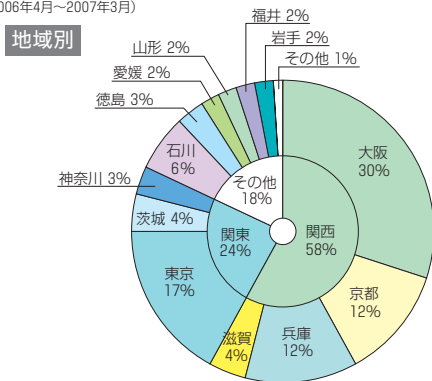
※当期より、金融商品会計基準に基づく評価を行った数値を記載しております。

投資実績

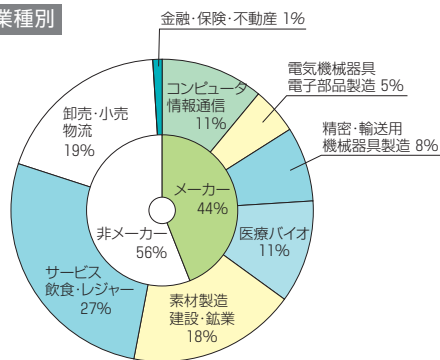


2007年3月期投資実行ポートフォリオ 【投資社数 62社 投資金額 53.5億円】

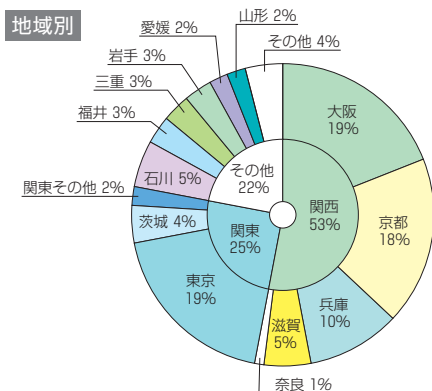
(2006年4月～2007年3月)



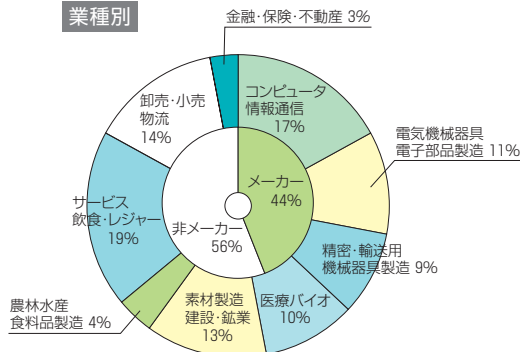
業種別



2007年3月末時点投資残高ポートフォリオ 【投資残高社数 207社 投資残高金額 150.4億円】



業種別



連結財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2007年3月31日現在
(資産の部)	
I 流 動 資 産	19,787,875
現 金 及 び 預 金	5,208,403
営 業 投 資 有 価 証 券	15,045,273
投 資 損 失 引 当 金	△ 705,624
そ の 他	240,234
貸 倒 引 当 金	△ 410
II 固 定 資 産	233,654
有 形 固 定 資 産	21,371
無 形 固 定 資 産	58,624
投 資 そ の 他 の 資 産	146,711
資 産 合 計	20,021,530
(負債の部)	
I 流 動 負 債	1,160,773
短 期 借 入 金	483,000
1年以内返済予定の長期借入金	196,560
預 り 金	322,772
繰 延 税 金 負 債	28,419
賞 与 引 当 金	45,487
そ の 他	84,534
II 固 定 負 債	469,484
長 期 借 入 金	394,480
長 期 リ ー ス 債 務	49,153
退 職 給 付 引 当 金	25,850
負 債 合 計	1,630,258
(純資産の部)	
I 株 主 資 本	2,400,357
資 本 金	1,887,167
資 本 剰 余 金	601,618
利 益 剰 余 金	△ 86,135
自 己 株 式	△ 2,293
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 1,278
その他有価証券評価差額金	△ 1,278
III 少 数 株 主 持 分	15,992,194
純 資 産 合 計	18,391,272
負 債 ・ 純 資 産 合 計	20,021,530

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
I 売 上 高	1,020,767
営業投資有価証券売上高	906,892
コンサルティング収入	101,519
そ の 他 の 売 上 高	12,354
II 売 上 原 価	1,430,577
営業投資有価証券売上原価	1,588,140
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△ 584,624
そ の 他 の 売 上 原 価	427,061
売 上 総 損 失	409,810
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	320,273
営 業 損 失	730,083
IV 営 業 外 収 益	22,202
受取利息及び受取配当金	16,270
そ の 他	5,931
V 営 業 外 費 用	22,678
支 払 利 息	21,414
そ の 他	1,263
経 常 損 失	730,559
VI 特 別 利 益	—
VII 特 別 損 失	506
固 定 資 産 除 却 損	118
投資有価証券評価損	388
税金等調整前当期純損失	731,066
法人税、住民税、及び事業税	8,484
法 人 税 等 調 整 額	△ 300
少 数 株 主 利 益	△ 618,825
当 期 純 損 失	120,425

※当期（2007年3月期）が連結初年度であるため、前期（2006年3月期）の数値につきましては記載しておりません。

■ 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
2006年3月31日残高	1,886,370	600,820	32,048	△ 2,293	2,516,945	△ 2,294	11,972,523	14,487,173
当 期 中 の 変 動 額								
新 株 の 発 行	797	797			1,594			1,594
当 期 純 損 失			△ 120,425		△ 120,425			△ 120,425
そ の 他			2,242		2,242			2,242
株主資本以外の項目の 当期中の変動額（純額）						1,015	4,019,670	4,020,686
当 期 中 の 変 動 額 合 計	797	797	△ 118,183	—	△ 116,588	1,015	4,019,670	3,904,098
2007年3月31日残高	1,887,167	601,618	△ 86,135	△ 2,293	2,400,357	△ 1,278	15,992,194	18,391,272

■ 連結キャッシュフロー計算書（要旨）

(単位：千円)

科 目	当 期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
I 営業活動によるキャッシュフロー	△ 4,747,738
II 投資活動によるキャッシュフロー	△ 90,432
III 財務活動によるキャッシュフロー	5,241,387
IV 現金及び現金同等物の増減額	403,216
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,805,187
VI 現金及び現金同等物の期末残高	5,208,403

※当期(2007年3月期)が連結初年度であるため、前期(2006年3月期)の数値につきましては記載しておりません。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 期 2006年3月31日現在	当 期 2007年3月31日現在
(資産の部)		
I 流 動 資 産	3,122,668	3,689,611
II 固 定 資 産	114,545	233,654
有 形 固 定 資 産	9,945	28,318
無 形 固 定 資 産	826	58,624
投 資 そ の 他 の 資 産	103,772	146,711
資 産 合 計	3,237,213	3,923,265
(負債の部)		
I 流 動 負 債	511,180	1,004,877
II 固 定 負 債	211,412	469,484
負 債 合 計	722,593	1,474,361
(資本の部)		
I 資 本 金	1,886,370	—
II 資 本 剰 余 金	600,820	—
III 利 益 剰 余 金	32,017	—
IV その他有価証券評価差額金	△ 2,294	—
V 自 己 株 式	△ 2,293	—
資 本 合 計	2,514,620	—
負 債 及 び 資 本 合 計	3,237,213	—
(純資産の部)		
I 株 主 資 本	—	2,443,851
資 本 金	—	1,887,167
資 本 剰 余 金	—	601,618
利 益 剰 余 金	—	△ 42,640
自 己 株 式	—	△ 2,293
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	5,051
その他有価証券評価差額金	—	5,051
純 資 産 合 計	—	2,448,903
負 債 及 び 純 資 産 合 計	—	3,923,265

損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期 自 2005年9月 1日 至 2006年3月31日	当 期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
I 売 上 高	488,510	892,955
投資事業組合等管理収入	391,165	627,193
コンサルティング収入	73,821	101,519
営業投資有価証券売上高	12,353	151,881
そ の 他 の 売 上 高	11,170	12,360
II 売 上 原 価	291,223	638,206
営業投資有価証券売上原価	43,211	236,949
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△ 4,885	△ 100,964
資 金 原 価	1,074	1,495
そ の 他 の 売 上 原 価	251,823	500,726
売 上 総 利 益	197,286	254,748
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	144,242	304,634
営業利益又は営業損失(△)	53,044	△ 49,885
IV 営 業 外 収 益	2,634	6,250
V 営 業 外 費 用	19,782	22,678
経常利益又は経常損失(△)	35,896	△ 66,313
VI 特 別 利 益	—	647
VII 特 別 損 失	—	506
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	35,896	△ 66,173
法人税、住民税、及び事業税	3,879	8,484
当期純利益又は当期純損失(△)	32,017	△ 74,657
当 期 未 処 分 利 益	32,017	—

※前期(2006年3月期)は決算期変更のため、7ヶ月決算です。

株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他利益剰余金				
			繰越利益剰余金				
2 0 0 6 年 3 月 3 1 日 残 高	1,886,370	600,820	32,017	△ 2,293	2,516,914	△ 2,294	2,514,620
当 期 中 の 変 動 額							
新 株 の 発 行	797	797			1,594		1,594
当 期 純 損 失			△ 74,657		△ 74,657		△ 74,657
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)						7,345	7,345
当 期 中 の 変 動 額 合 計	797	797	△ 74,657	—	△ 73,063	7,345	△ 65,718
2 0 0 7 年 3 月 3 1 日 残 高	1,887,167	601,618	△ 42,640	△ 2,293	2,443,851	5,051	2,448,903

会 社 の 概 要 (2007年3月末現在)

商 号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
 設 立 1998年9月11日
 資 本 金 18億8,716万円
 従 業 員 数 57名
 事 業 所 本 社

【住 所】 〒604-8152
 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地
 烏丸中央ビル8階

〔阪急(京都線)烏丸駅22番出口徒歩2分
 市営地下鉄(烏丸線)四条駅22番出口徒歩2分〕

【電話番号】

管理本部

TEL. 075-257-2511
 FAX. 075-211-1601

投資本部・
 育成支援本部・
 事業推進本部

TEL. 075-257-6656
 FAX. 075-211-6965



東京支店 〒100-0006

東京都千代田区有楽町1丁目7番1号 有楽町電気ビル 北館8階
 Tel. 03-5288-5010 Fax. 03-5288-9000

山形事務所 〒990-0034

山形県山形市東原町3丁目10番10号 国井ビル203号
 Tel. 023-615-0235 Fax. 023-615-0236

浜松事務所 〒430-0946

静岡県浜松市中区元城町216番18号 浜松大同生命ビル7階
 Tel. 053-459-0390 Fax. 053-452-6812

滋賀事務所 〒520-0801

滋賀県大津市におの浜4丁目7番5号 オプテックスにおの浜ビル6階
 Tel. 077-510-1310 Fax. 077-510-1311

神戸事務所 〒650-0044

兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
 神戸市産業振興センター8階
 Tel. 070-5656-9604 Fax. 078-360-5677

岩手事務所 〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目2番8号 岩手県金属工業会館6階
 Tel. 019-606-3558 Fax. 019-606-3568

金沢事務所 〒920-0031

石川県金沢市広岡1丁目1番18号 伊藤忠金沢ビル8階
 Tel. 076-264-9311 Fax. 076-264-9312

三重事務所 〒514-0006

三重県津市広明町349番地の1 いけだビル5階D号
 Tel. 059-213-8912 Fax. 059-229-5112

堺事務所 〒590-0076

大阪府堺市堺区北瓦町1丁目3番17号 NBF堺東ビル4階
 Tel. 072-282-6651 Fax. 072-282-6652

愛媛事務所 〒790-0001

愛媛県松山市一番町1丁目15番2号 松山一番町ビル6階
 Tel. 089-915-3677 Fax. 089-913-2750

2007年6月1日に青森事務所を新設しました。

青森事務所 〒030-0802 青森県青森市本町1丁目2番20号 住友生命青森柳町ビル3階
 Tel. 017-731-3040 Fax. 017-722-0821

取締役および監査役 (2007年6月26日現在)

代表取締役社長	川 分 陽 二	専 務 取 締 役	大 橋 克 己	常 務 取 締 役	木 村 美 都
常 務 取 締 役	城 下 悦 夫	取 締 役	中 山 淳	取 締 役	今 庄 啓 二
取 締 役	金 田 泰 明	取 締 役	井 村 博 司	常 勤 監 査 役	岩 坪 安 浩
監 査 役	岡 部 陽 二	監 査 役	小 川 忠 久	監 査 役	烏 野 伊 蔵

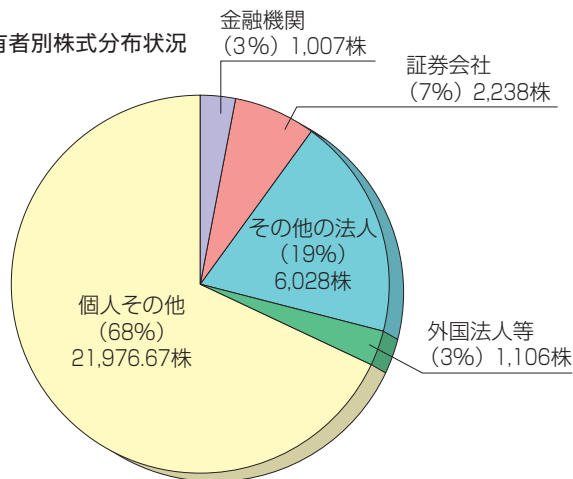
株式データ (2007年3月末現在)

- ・当社が発行する株式の総数…… 85,000株
- ・発行済株式の総数 …………… 32,355.67株
- ・株主数……………1,739名

大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
川分 陽二	2,809 株	8.7 %
関西サービス株式会社	1,800 株	5.6 %
藍澤証券株式会社	1,620 株	5.0 %
今井 和夫	1,263 株	3.9 %
金田 泰明	1,210 株	3.7 %
小川 忠久	1,101 株	3.4 %
ゴールドマンサックスインターナショナル (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	810 株	2.5 %
坂本 友群	691 株	2.1 %
金光 富男	580 株	1.8 %
谷野 光昭	465 株	1.4 %

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会 3月31日

剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒530-0004

(連絡先・送付先) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話 0120-094-777 (通話料無料)

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行 全国本支店

野村證券株式会社 全国本支店

公 告 方 法 電子公告

当社ホームページ (<http://www.fvc.co.jp/>)

にて掲載

証 券 コード 8462

※株式関係のお手続用紙のご請求は、以下の株主名簿管理人の電話でも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-684-479

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地 烏丸中央ビル8階

TEL:075-257-2511 FAX:075-211-1601

<http://www.fvc.co.jp/> E-mail:fvc-kyoto@fvc.co.jp